

Unit5 We all live on the Earth.

生き物の生態や食物連鎖などについて、
調べたことや自分の考えを話すことができる

第9時	後期段階	「6年〇組フードチェーンデジタル図鑑」の鑑賞会をする
第8時		世界と日本についての理解を深める
第7時		★食物連鎖について考え、「6年〇組フードチェーンデジタル図鑑」 を作って紹介しよう
第6時		よりよい発表になるために単元のめあてや自分の課題に向けて 考えて取り組む
第5時		発表の様子を録画し、課題を把握する
第4時		生き物の生態や食物連鎖について調べ、発表の内容を考える
第3時	初期段階	生き物の生態や食物連鎖を伝えるための英語表現を考える
第2時		生き物がどこで暮らし、何を食べているかたずね合う
第1時		モデル動画を見て、単元の中心となる言語活動について知る 新滋賀県モデル「CAN-DOリスト」とのつながりを確認する

バックワード・デザインによる単元構想

学びの道筋

6 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと「発表」	<p><知識></p> <ul style="list-style-type: none"> • Where do ~ live? ~ live in …. What do ~ eat? ~ eat ….などの表現について理解している。 <p><技能></p> <ul style="list-style-type: none"> • Where do ~ live? ~ live in …. What do ~ eat? ~ eat ….などの表現を用いて、生き物の生態や食物連鎖などについて、調べたことや自分の考えを話す技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> • 生き物のつながりを伝えるために、生き物の生態や食物連鎖などについて、調べたことや自分の考えを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 生き物のつながりを伝えるために、生き物の生態や食物連鎖などについて、調べたことや自分の考えを簡単な語句や基本的な表現を用いて話そうとしている。

7 「話すこと[発表]」に焦点をおいた単元の指導と評価の計画（全9時間）

時	目標◆・活動○	評価			
		知技	思判表	態度	評価規準<評価方法>
1	<p>◆単元を中心となる言語活動について知り、生き物の暮らしについてのやり取りを聞いておおよその内容を理解する。</p> <p>○Greeting</p> <p>○MLGs (Mather Lake Goals) の映像を見て、自然に対する興味を高める。</p> <p>○理科「生き物のくらしと環境」で学習した生き物と環境とのかかわりや食物連鎖について想起する。</p> <p>○「フードチェーンクイズ」のスライドを見て、「食べる」「食べられる」の関係について考え、食物連鎖について関心をもつ。</p> <p>○ルーブリックで、単元の目標を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>食物連鎖について考え、「6年○組フードチェーンデジタル図鑑」を作って紹介しよう。</p> </div> <p>○単元を中心となる言語活動について、ALTがモデルを示す。 ※モデル動画は、1人1台端末に保存されていることを伝える。</p> <p>○児童は、ALTの発表から気付いたことや分かったことを発表する。 (例)イルカのことについて話している。など</p> <p>○学習する必要がある言葉について考える。 生き物の名前/住んでいる場所/食べるものなど</p> <p>○Starting Out : No.1~4の音声を聞き、話し合う。</p> <p>○第3時に調べたい生き物について考えておくように伝える。</p> <p>○Word Link(PD p.13):「海の生き物」「自然」の単語をALTについて復唱する。</p> <p>○「新滋賀県モデル『CAN-DOリスト』」に照らし合わせて「話すこと[発表]」のレベル②につながることを確認する。</p>				<div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p> </div>

	<p>○Sounds and Letters ○Reflection</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>単元を中心となる言語活動（例） ALT : Hello, everyone. JTE : Hello. ALT : This is a dolphin. I like dolphins. Where do dolphins live? JTE : …Sea? ALT : Dolphins live in the sea. What do dolphins eat ? JTE : …I don't know. ALT : Dolphins eat fish. Big fish eat small fish. Small fish eat plankton. I want to keep the beautiful sea. Thank you for listening. JTE : Thank you.</p> <p>※ALTは発表者として話す。JTEは発表に対してリアクシヨ</p> </div>			
2	<p>◆生き物がどこで暮らし、何を食べているのかについてたずね合う。</p> <p>○Greeting ○Today's Goal ○Let's Sing(p.43) : We all live together. ○Let's Chant(p.43) : Sea turtles, sea turtles, where do you live ? ○Word Link(PD p.12): 「動物」「虫」の単語を復唱する。 ○Small Talk : What animals do you like ? / I like ~.</p> <p>○Let's Listen① : 音声を聞き、何の動物の鳴き声か考える。 ○Let's Listen② : 音声を聞き、4つのそれぞれの地域にどんな生き物たちが暮らしているのか、また、それが何を食べているのかについて分かったことを書く。 ○Let's Try② : 生き物たちがどこに暮らしているのか、また、何を食べているのかについて、ペアでたずね合う。 ※「in the lake」も取り入れ、5つの地域にする。 ※黒板に5つの地域に住んでいる生き物と食べ物を示しておく。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>A : Where do lions live? B : Lions live in the savanna. A : What do lions eat? B : Lions eat zebras.</p> </div> <p>○Sounds and Letters ○Reflection</p>			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p> </div>
3	<p>◆生き物の生態や食物連鎖を伝えるための表現を考える。英語と日本語の語順について考える。</p> <p>○Greeting ○Today's Goal ○Let's Sing(p.43) : We all live together. ○Let's Chant(p.43) : Sea turtles, sea turtles, where do you live ?</p>			

	<p>○Word Link(PD p.12) : 1人1台端末にALTが録音したスライドを使って、単語練習をする。</p> <p>○Let's Listen③ : 音声を聞いて、当てはまる絵の順に番号を書く。</p> <p>○Let's Listen③のウミガメの話から、生き物を守るために取り組みたいことや気を付けたいことを発表する。発表したことを英語で表現するには、どのような表現が使えるかを話し合う。</p> <p>※板書を写真に残すなどして、話し合った表現を児童が振り返ることができるようにする。</p> <div data-bbox="233 517 644 636" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>(例) I want to use ~. I want to keep~. I can ~.</p> </div> <p>○Activity : フードチェーンのスライドを作るために、端末を用いて理科で学習した食物連鎖について学習を振り返ったり、興味のある生き物のことを端末や資料で調べたりする。</p> <p>※生き物について調べたり英語表現を考えたりする中で英語の語順について考え、気が付いたことを発表する。ことば探検 (p.48)の絵と文も場合によって参考にする。</p> <div data-bbox="233 931 501 1016" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>Bugs eat plants. Plants eat bugs.</p> </div> <p>[例]英語では、前の語と後ろの語が逆になると意味が逆になる。など</p> <p>○Sounds and Letters</p> <p>○Reflection</p>		<div data-bbox="858 197 1481 389" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p> </div>
4	<p>◆生き物の生態や食物連鎖について調べ、デジタル図鑑の写真を集めたり、英語表現を考えたりする。</p> <p>○Greeting</p> <p>○Today's Goal</p> <p>○Let's Sing(p.43) : We all live together.</p> <p>○Let's Chant(p.43) : Sea turtles, sea turtles, where do you live ?</p> <p>○Word Link(PD p.12,13):デジタル教科書を見て「動物」「海の生き物」「虫」「自然」の単語を声に出して読み、読める単語に○印をつける。その後音声を確認して練習をする。</p> <p>※単語練習については、児童が学習方法を選択できるようにする。</p> <p>○Activity : 生き物の生態や食物連鎖について資料を読んだり、1人1台端末を活用したりして調べる。発表のためのスライドを作る。食物連鎖だけではなく、自分の考えを伝えるための英語表現を考える。</p> <p>※指導者は単元の中心となる言語活動のモデル動画を必要に応じて確認するよう伝える。第3時で共有した表現についても振り返って考えるよう伝える。</p> <p>※児童の様子を見て、中間交流を行う。</p> <p>○Sounds and Letters</p> <p>○Reflection</p>		<div data-bbox="858 1263 1481 1456" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p> </div>

5	<p>◆生き物のつながりを紹介するための発表内容を考え、発表の様子を1人1台端末で録画する。</p> <p>○Greeting ○Today's Goal ○Let's Sing(p.43) : We all live together. ○Let's Chant(p.43) : Sea turtles, sea turtles, where do you live ? ○Word Link(PD p.12,13):デジタル教科書を使って前時に読めなかった単語を中心に練習する。 ※練習方法を自分で考え、ALTの録画を利用してよい。 ○Activity : 前時で考えた発表内容をもとに、発表の練習をする。 ○グループで互いの発表の様子を録画する。録画した動画を自分で確認したり、グループ内で相互評価をしたりする。 ○生き物のつながりを伝えるために、次時の自分の課題を見つける。 ※必要に応じてゴールとなる言語活動のモデルを活用する。 ○Sounds and Letters ○Reflection</p>	発		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「話すこと[発表]」の記録に残す評価</p> <p>◎生き物のつながりを伝えるために、調べたことを整理して話している。(行動観察)</p> <p>・食物連鎖について話している様子を見取る。また端末を用いて記録に残し評価に生かす。</p> </div>
6	<p>◆生き物のつながりを紹介するために、よりよい発表に向けて自分の課題に取り組む。</p> <p>○Greeting ○Today's Goal ○Let's Sing(p.43) : We all live together. ○Let's Chant(p.43) : Sea turtles, sea turtles, where do you live ?</p> <p>○Word Link(PD p.12,13):ALTの録画したスライドやデジタル教科書を使って読めない単語を中心に練習する。 ○発表をよりよいものにするために、どのような点について改善するとよいと思うか、全体で交流する。必要に応じて、録画されているALTのモデル動画を活用する。 ○前時に録画した発表の様子から、自分の課題を確認する。また、グループの友達と相互評価をすることで改善の新たな視点を得る。 ○Activity : 自分の発表の様子を録画して自分自身で振り返ったり、友達に聞いてもらったりしてよりよい発表になるように考えて取り組む。 ○さらに調べたいことがある場合は、1人1台端末や資料を活用して調べる。スライドを修正しながら、自分の課題に向けて取り組む。 ○児童の活動の様子を見て、必要に応じて全体交流の場を設ける。 ○本時の最後の発表の姿を1人1台端末で録画しておく。 ○Sounds and Letters ○Reflection</p>	発	発	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[[「話すこと[発表]」の記録に残す評価]</p> <p>◎生き物のつながりを伝えるために、友達からのアドバイスや端末の記録を活用して、生き物の生態や食物連鎖について考えて話している。(行動観察)</p> <p>◎生き物のつながりを伝えるために、生き物の生態や食物連鎖について自分の考えを含めて話そうとしている。(行動観察)</p> <p>・食物連鎖について話している様子を見取る。また端末を用いて記録に残し評価に生かす。</p> </div>
7	<p>◆デジタル図鑑となるスライドを使って、生き物のつながりを発表することができる。</p> <p>○Greeting ○Today's Goal ○1人1台端末に保存した動画を活用して、前時の発表の様子を想起し練習する。 ※個人で練習しても、ペアで練習してもよいこととする。</p>			

	<p>※困ったことがある場合は、全体交流の中で話し合う。</p> <p>○単元を中心となる言語活動を行う。</p> <p>○1人1台端末上でまとめたスライドを使って、食物連鎖について発表する。練習は自席で行い、デジタル図鑑として提出する動画については、スペシャルブースにて録画する。</p> <p>※スペシャルブースでの録画の方法について確認する。うまくいかなかったときは、練習して撮り直してよいことを伝える。</p> <p>○第5時・第6時の動画と見比べて自分ができるようになったことや、頑張ったことなどをシートに書く。</p> <p>○フォルダに提出できたら「6年○組デジタル図鑑」がよりよいものになるように、友達に助言などを行う。</p> <p>○Sounds and Letters</p> <p>○Reflection</p>		発	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【「話すこと[発表]」の記録に残す評価】</p> <p>◎生き物のつながりを伝えるために、生き物の生態や食物連鎖について調べたことや自分の考えを話している。〈行動観察〉</p> <p>・食物連鎖について調べたことを整理した上で自分の考えを含めて話している様子を見取る。また、端末を用いて記録に残し、パフォーマンス評価に生かす。</p> </div>
8	<p>◆「6年○組フードチェーンデジタル図鑑」を視聴し、生き物の生態や食物連鎖について考える。</p> <p>○Greeting</p> <p>○Today's Goal</p> <p>○Let's Sing(p.43) : We all live together.</p> <p>○Let's Chant(p.43) : Sea turtles, sea turtles, where do you live ?</p> <p>○デジタル図鑑の中から、自分が興味をもった発表を視聴する。</p> <p>※新しい発見があった発表や生き物についてより詳しく知ることができた発表を意識して聞く。最後に振り返りを書く。</p> <p>○単元の目標が達成できたか振り返る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>食物連鎖について考え、「6年○組フードチェーンデジタル図鑑」を作って紹介しよう。</p> </div> <p>○Sounds and Letters</p> <p>○Reflection</p>			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p> </div>
9	<p>◆環境について考え、世界と日本についての理解を深める。</p> <p>○Greeting</p> <p>○Today's Goal</p> <p>○Let's Sing(p.43) : We all live together.</p> <p>○Let's Chant(p.43) : Sea turtles, sea turtles, where do you live ?</p> <p>○Small Talk : What can penguins do well ?</p> <p>○Over the Horizon(pp.48-49) : 世界遺産についての映像を視聴し、世界と日本の文化について考える。</p> <p>○単元全体を振り返り、「新滋賀県モデル『CAN-DOリスト』」と照らし合わせてできるようになったことを確認する。</p> <p>○Reflection</p>			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p> </div>